

かんきょう観察会報告 No. 125

活動グループ名：板橋区の蝶を調査する会

観察日時：2019年9月14日（土） 午前9時～午後1時

観察地域：区立美術館前～赤塚城址～二の丸跡～赤塚植物園・万葉薬用園

参加者：神山、山下、山田、川口、塩田、児嶋、宮崎、江原、鈴木、柏原（計10名）

当日の天気：曇り～薄日

観察結果

アゲハチョウ科

- ① アゲハ♂♀
- ② クロアゲハ
- ③ アオスジアゲハ
- ④ ジャコウアゲハ（幼虫、蛹）
- ⑤ ナガサキアゲハ♂

シロチョウ科

- ⑥ モンシロチョウ
- ⑦ キタキチョウ（成虫、幼虫、蛹）

タテハチョウ科

- ⑧ コミスジ
- ⑨ ツマグロヒョウモン
- ⑩ アカボシゴマダラ（成虫、卵）
- ⑪ ヒメジャノメ
- ⑫ ヒカゲチョウ

シジミチョウ科

- ⑬ ヤマトシジミ
- ⑭ ルリシジミ
- ⑮ ツバメシジミ
- ⑯ ウラギンシジミ

セセリチョウ科

- ⑰ イチモンジセセリ
- ⑱ チャバネセセリ

観察概要

午前9時に区立美術館前梅林辺りで集合しました。天気は曇りで気温も高くありませんでした。梅林下にはカタバミが生えておりヤマトシジミ（⑬）が多数飛んでいました。アゲハ（①）、クロアゲハ（②）も観察しました。近くにアベリアの花が咲いていましたが吸蜜に訪れる蝶は観察出来ませんでした。

梅林からバッタ広場に向かいました。赤塚城址の広い草原は草が刈られていましたが、バッタ広場の近くではチカラシバ、メヒシバ等が残っており、ヤマトシジミ（⑬）、ルリシジミ（⑭）、ツバメシジミ（⑮）、イチモンジセセリ（⑰）、チャバネセセリ（⑱）が多数飛び交っていました。その

他アゲハ (①)、モンシロチョウ (⑥)、キタキチョウ (⑦)、コムスジ (⑧)、アカボシゴマダラ (⑩)、ヒカゲチョウ (⑫)、ヒメジャノメ (⑪) を観察しました。

次に赤塚城址の梅林を抜けて、小さな草原に向かいました。アゲハ (①)、キタキチョウ (⑦)、コムスジ (⑧)、ヤマトシジミ (⑬) を観察しました。シラカシの大木の下の方のフジの茂みの中でウラギンシジミ♀ (⑭) が小枝に止まっているのを見つけました。道路際のフェンスに生えているエノキの小木の葉にアカボシゴマダラ (⑩) の卵を見つけました。

赤塚城址を出て二の丸跡に向かいました。下り坂と車道が交差する辺りの崖でアオスジアゲハ (③) がヤブカラシで吸蜜しているのを目撃しました。ナガサキアゲハ♂ (⑤) もこの辺りで観察しました。未だ新しい個体でした。二の丸跡にミカンの木がありますが、アゲハ (①) が産卵にきていました。近くのヤブカラシの花でアオスジアゲハ (③)、ツマグロヒョウモン (⑨)、イチモンジセセリ (⑰) が吸蜜していました。

東京大仏の横を通り赤塚植物園に向かいました。この頃から薄日が射し始め、少し気温が上がって来ました。植物園入口の花壇にツマグロヒョウモン (⑨) が来ていました。手洗い場の近くの鉢植えのハギの枝でキタキチョウ (⑦) の若齢幼虫、終齢幼虫、蛹を見つけました。アゲハ (①)、アオスジアゲハ (③) も観察しました。

万葉薬用園のウマノズクサでジャコウアゲハ (④) の幼虫と蛹を見つけました。近くの橋の欄干 (らんかん) にもジャコウアゲハ (④) の蛹を確認しました。ここではアオスジアゲハ (③)、ナガサキアゲハ (⑤)、キタキチョウ (⑦)、ヤマトシジミ (⑬) を観察しました。

午後1時となり、本日の観察を終了しました。直後に植物園入口花壇でクロアゲハ (②) を観察しました。

以上

2019年9月14日(土) 蝶観察写真



ヒカゲチョウ



ツバメシジミ



チャバネセセリ



ナガサキアゲハ♂



アカボシゴマダラ卵

コムスジ



キタキチョウ蛹

クロアゲハ



ジャコウアゲハ蛹